

宇仁地区主体で小型バス運行を検討中!!

現在、北条町市街と東国正間の路線でネッピーバスが午前と午後各1往復走っていますが、ほとんど利用客のない状態で運行されています。無駄な経費を減らす案として、市より小型バスの提供を受け、世帯数の多い青野町や小印南町を通る路線も視野に入れて宇仁地区主体で運行するという検討を宇仁郷まちづくり協議会と市の人口増政策課とで進めています。

先般、区長をはじめ老人会、女性会、民生委員などの方々に集まっていただき説明会を開催しました。病院や買い物に出かけたいけれど不便に思われている人が町別に何人おられるかなどのアンケート調査を実施し、4月末までに市役所へ報告することになり、各町で取りまとめられています。もし利用希望者数が一定のレベル以上の場合、次の段階として運行方法などについて具体的な検討を進めていきたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。
(事務局)

第3回福田真人さんの“さおり織”展開催

2月25・26日ふれあい館に楽しい色使いのさおり織が所狭しと並びました。帽子をかぶりお出かけスタイル等々。真人さんが織り、お母さんが上着やベスト、帽子、バッグに仕立て上げ、ほのぼのとした親子コラボがふれあい館に満載!!

年々真人さんの腕も上がり、三角の角もぴったり!! 織り機を持ち込み織り方の説明も親切かつ丁寧に教えている姿も堂に入り、ご来館の方々とふれあいを楽しめました。次回も楽しみにお待ちください。
(ふれあい交流広場)



里山ふれあいの森整備を行いました

里山ふれあいの森整備は、平成21年度から始まり5年間は住民参画型整備、続いて平成25年度から3年ごとの「森林・山村多面的機能発揮対策整備事業」として補助事業を受け、同事業の第2期として平成28年度から3年間の整備が始まりました。

毎年2月の週末に作業を実施しています。今年は2月12日・18日・19日・25日・26日の5日間、協議会所属6町のボランティア56人が参加し、八王子神社境内林及び油谷町中谷山林の下草刈り、伐採、樹木片づけ作業を実施しました。作業前に、草刈機やチェーンソー、山林用の鋸などの安全対策の打合せ、準備体操などを行い、事故もなく終了しました。

また、関西の大学生が、宇仁の里の活性事業に取り組むため、昨年暮れより地域の人たちと交流し、里山にも最終日の2月26日(日)に植樹作業に加わり、南高梅・丹波栗のそれぞれ10本を植えてくれました。

大変な作業もありましたが、関係各位のご協力で里山入り口の放置樹木片づけや草の刈り取りができましたことに深く感謝申し上げます。次年度もありますので、よろしくお願い申し上げます。

(里山ふれあいの森部会)



うたごえ広場だより

3月11日、ふれあい館において恒例の「第6回宇仁うたごえ広場」を開催しました。まだ肌寒い気候でしたが、ふれあい館の中は明るい歌声、笑い声一杯となり、身も心も温くなりました。

今回は春の歌を中心に童謡、唱歌、リクエスト曲と続き、同日は東日本大震災の日でもあり、亡くなった多くの人々に、鎮魂の気持ちを込めて「花は咲く」を歌いました。今回は男性参加者もあり、歌声に一段と深みとハーモニーが生まれました。

ふれあい喫茶特製「美味しいコーヒーとケーキ」に舌鼓を打ち歓談、あっという間に閉会時間となりました。

伴奏を引き受けてくださった民輪育美さん、ご参加いただいた皆様、ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。
(うたごえ広場)



エッ！ 宇仁幼稚園がなくなる？

加西市では、昨年8月末に地域協議会(泉地区就学前整備基本計画地域協議会)を立ち上げ、幼稚園の教育・保育の充実のためとして、宇仁幼稚園・日吉幼稚園・泉幼稚園・西在田幼稚園・泉第三保育所の5施設を1つの施設に統合し、現在の泉幼稚園の場所に園舎を整備するという考えを打ち出しました。

昨年11月には各校区での保護者説明会やアンケート調査を実施し、本年1月にはアンケートの結果報告と説明会が再度開催されました。

加西市では、今後早い時期に基本計画を作成、保護者や地域の理解を得て、平成31年には統合園を開園したいとしていますが、市のアンケート調査に対し各校区でも多くの疑問が寄せられ、存続の要望も強くなっています。宇仁地区での保護者の方のアンケート調査や説明会での意見等を紹介します。

【賛成意見】

- ◎宇仁の園児数が少ないので、人数が多くなることでメリット(多くの子どもとのかかわりや競争原理的なもの)はあると思う。また新園舎となることで、現在の狭い教室やプール、防犯設備などハード面での期待は大きい。

【反対意見】

- ◎統合することにより、滝野方面への子どもの流出が増すと思う。
- ◎遠すぎる。
- ◎感受性の豊かな乳幼児期に、ゆったりとした時間の中で先生方が1人1人の子どもとじっくり向き合い、関わってもらえる今の環境はとても貴重。
- ◎統合園に通い、その後それぞれの小学校へ通学するより、今ある園の整備、改修を希望。慣れ親しんだ園、小学校に子どもを通わせようと地域に帰ってきたので、存続を強く希望します。
- ◎人口増を目指しているなら、若い世代が不便になる取り組みをしなくても良いのでは。きめ細かい保育を受けることの出来る加西市をより良くしてほしい。
- ◎小学校とのつながりがなくなってしまう。
- ◎泉地区以外では民間のこども園もあり、1つの小学校にそれぞれ保育の場がある。

等々、存続を望む声が圧倒的です。宇仁郷まちづくり協議会でも、若い世代の定住促進や子育て支援の取り組みの土台は、地域に教育・保育の場があるということ再認識して、宇仁幼稚園の存続に取り組みます。

(事務局)



スポーツクラブ21の紹介～ゲートボール部～

ゲートボール部は平成28年5月31日に開催された加西市老連春季大会において優勝しました。これは日頃の真剣な練習の結果だと思っています。

ゲートボールの競技は敵・味方各5人でを行います。作戦・技術・精神面・集中力が大事で、頭脳を使うスポーツと言われるゆえんです。

練習は毎月第2・4日曜日の8:00～12:00に国正町グラウンドで行っています。また、各種の大会にも数多く参加して楽しんでます。愛好者が1人でも多く入会していただくことを望んでいます。是非見に来てください。毎日の生活が楽しくなりますよ。皆さまのご参加をお待ちしています。



(スポーツクラブ21 ゲートボール部)

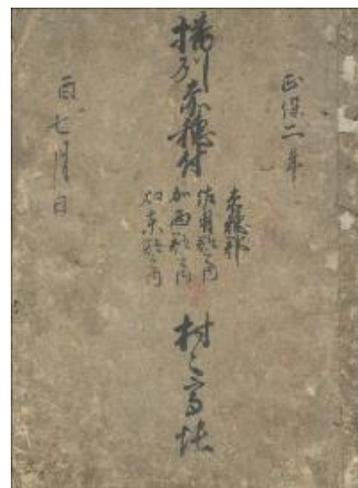
宇仁郷歴史資料館だより ③-11 近世の宇仁郷

(10) 赤穂藩浅野時代の石高…写真 播州赤穂付村々高帳

「播州赤穂付村々高帳」は正保2年(1645)幕府より初代藩主浅野長直に示された藩領53,500石の赤穂・作用・加西・加東郡領179か村の石高を表したものです。年貢米は石高の5割を超えていたと思われそうですが、凶作の年は減免されておりました。

播州赤穂付村々高帳(宇仁郷)

大工村	168石7斗2升
馬渡谷村	他の藩領
鍛冶屋村	658石4斗6升7合(青野村分村前)
湯谷村	356石7升4合
田屋村	859石7升6合(小印南村分村前)
奥山寺村	92石7斗4升4合
国正村	354石2斗1升3合
計	2,489石2斗9升4合



西脇市・内橋直昭氏所蔵

開館日 第1・3日曜9時30分～12時